

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院薬剤部では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：当院の持参薬鑑別時におけるお薬手帳の利用状況とお薬手帳の記載内容調査

1. 研究の概要

当院では、患者さんが入院される際に、定期服用薬の確認を薬剤師が行っていますが、確認する際に利用している資料として、どの資料を多く利用しているかを調査します。また、血液さらさらのお薬や寝つきをよくするお薬をどのくらいの患者さんが服用しているかを調べます。さらにお薬手帳に記載する項目として、氏名・住所、副作用歴、アレルギー歴、既往歴等がありますが、その記載状況について調べます。

2. 目的

本研究は、「病院と調剤薬局」、或いは「病院とその他の病院」との連携を行っていく上で、情報共有に最も適したツールを見出すことを目的とします。また、情報共有のツールの一つとしてお薬手帳が挙げられますが、緊急時等に必要ともなる基礎情報をどの程度お薬手帳に記載しているかを調査し、今後の啓蒙活動や情報共有に活かしていくことを目的とします。

なお、この研究は、お薬手帳に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から令和2年3月まで行われます。

4. 対象者

平成24年10月から平成30年3月に本院に入院され、薬剤師による入院時初回面談、定期服用薬の確認が行われた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ・お薬手帳・入院時初回面談情報を利用させていただき、定期服用薬を確認する際に利用した資料や、定期服用薬の内容、お薬手帳への副作用歴・アレルギー歴・既往歴等の記載状況を調査いたします。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ございません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はございません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できない

よう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はございません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表いたします。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用いたしません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もございます。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院薬剤部

薬剤師 外山智章

電話：0985-85-1512

FAX：0985-84-3361